

## 表彰対象者のイメージ(事例)

推薦者 (組織)	概要 (分野等)	表彰のポイント	功 績(成果等)
K氏 (〇〇地方整備局)	東日本大震災時の活動 (防災)	<b>非常時の緊急対応</b> ・本来は、委託パイロットだけのフライトは不可。 ・非常時の活動として、委託パイロットだけのフライトを局長に進言。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災時、局長に対し防災ヘリを委託パイロットだけでフライトすることを進言。</li> <li>・離陸してその直後に押し寄せた津波により、仙台空港は冠水。</li> <li>・とっさの判断がなければ、その後の広範な被災地の調査に致命的なダメージを与えることになった。</li> <li>・この判断により、震災直後の貴重な情報が適時に収集可能になったとともに、貴重な戦力としてのヘリコプターが被災を免れた功績は大きい。</li> <li>・さらにこの行動により、職員の士気が向上する好事例となった。</li> </ul>
S氏 (〇〇国道事務所)	東日本大震災時の活動 (防災)	<b>非常時の緊急対応</b> ・非常時の判断として自動車専用道に一般道を接続。 ・震災時、三陸沿岸道路のガードレールを一部撤去し、一般道と接続させた。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災後、道路が寸断された自治体からの要請を受け、三陸沿岸道路のガードレールを一部撤去し、一般道と接続させた。</li> <li>・これにより、地域住民の避難路を確保することが出来た功績は大きい。</li> <li>・さらには復興時においても復興道路としても使用、非常時における判断の好事例となった。</li> </ul>
B氏、C氏 (〇〇建設株式会社)	横浜ベイブリッジ基礎工事 (施工)	<b>創意工夫</b> ・施工途中で想定外の事態に遭遇したにもかかわらず、創意工夫により事態を切り抜けることが出来た。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎工の要となるオープンケーソンの据え付けに際し、設計上は海底軟弱層で自立するはずのケーソンが自沈してしまうことが判明。</li> <li>・この事態に対し、弊社社員2名が海外の実例を研究し、創意工夫により事態を切り抜け、無事にケーソンを据え付けることが出来た。</li> <li>・これにより、工事全体は高い評価を受け、企業のイメージアップにもつながった。</li> </ul>
H氏 (〇〇建設コンサルタント株式会社)	都市内の高架橋設計 (合意形成支援)	<b>創意工夫</b> ・都市内における高架橋の計画・設計において、多くの関係者との調整のために、課題と対策を明瞭に整理した資料を作成し、タイムリーに提出することで円滑な事業進捗に努めた。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市内の高架橋の計画・設計で、地下埋没物の管理者、交通管理者、河川管理者、近接物件管理者、地元住民との協議において、構造上、景観上など多面的な視点から課題を的確に捉え、対策を示した資料を作成し、合意形成に貢献した。</li> <li>・適切な時期に資料を作成し、事業スケジュールの先行管理に貢献した。</li> <li>・その結果、事業への理解が深まり、道路事業のイメージアップに繋がった。</li> </ul>